

(瀬戸市) 南山中学校ブロック地域学校協働本部 (南山中・效範小・水南小・東山小)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 16 校、中学校 7 校、特別支援学校 2 校		
	地域学校協働 活動推進員等 の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	0 人	
		地域学校協働活動推進員	37 人	
		統括コーディネーター	1 人	
		地域コーディネーター	0 人	
	CS 及び地域学 校協働本部設 置状況	CS を導入している学校数	小 11 校	中 5 校
地域学校協働本部が カバーしている学校数		小 11 校	中 5 校	



(活動の実際)

<活動内容>

- ・家庭科 (浴衣の着付け実習・裁縫実習) 補助
(ねらい) 生徒が浴衣の着付けを習得し伝統文化を学ぶ。
ミシンの使い方を習得し「ものづくり」の楽しさを学ぶ。
- ・地域未来塾 (みなクルーム)
(ねらい) 生徒の学習支援と居場所づくり
- ・特別支援学級の調理実習補助
(ねらい) 生徒が安全に調理器具を使い、調理できるようになる。
- ・図書 (読み聞かせ・飾り付け・本修復)
- ・校内美化活動
- ・ベルマーク集計
- ・アルミ缶回収
- ・防災教室



<浴衣の着付け実習>



<裁縫実習>



<地域未来塾>



← <特別支援学級調理実習>

(◎成果と●課題)

- ◎家庭科浴衣の着付け実習…生徒全員が浴衣を着付け体験し、伝統文化を楽しく学び、補助の地域ボランティアの方々も生徒の浴衣姿と一緒に楽しむ機会になった。
- ◎家庭科裁縫実習…小学校の家庭科裁縫実習で地域ボランティアやPTAが補助に入った学習を体験しており、中学校でも家庭科にボランティアが入ることが通常になった。また、ボランティアと一緒にできあがった生徒の個性あふれる作品を見て喜びを分かち合える機会となっている。
- ◎地域未来塾…毎週定期的に実施することで、登録生徒の自主学習の習慣が身に付き、出席率が安定している。
- 地域未来塾…開催場所が公民館のため、日によっては実施時間が公民館の会議と重なり、駐車場が混雑し、安全面での対策が必要。

(関係者の声)

- <公民館館長>公民館の理解を深めるよい機会となった。今後ここで学習した子供たちが公民館を利用しやすくなったらよいと思う。
- <大学生>・全員で必ず一緒に勉強するのではなく、勉強のタイプごとに部屋が分けられているのが特によいと感じる。個人だけで勉強するのではなく、数人で教え合うのはよいと思う。ホワイトボードを使用させてもらい、書いて学習するのもよいと思う
- <OB教員>今、小中学校で「学び合い」学習が実施されていて、この場でもそうした「学び合い」が行われていてとてもよい。同時に、一人が静かに学習したい生徒のために別室(図書室)が用意してある点も個々のニーズに対応していてよい。公民館のキャパシティがあるということでもある。
- <他の地域住民>このような公民館活動が「地域交流センター」の未来の在り方のように思えて羨ましい気持ちになる。